

各 位

会 社 名 株 式 会 社 イ ン ソ ー ス
代 表 者 名 代表取締役 執行役員社長 舟橋 孝之
(コード番号：6200 東証第一部)

速報！2018 年度新入社員の傾向と特徴

～「PC が苦手」が 2 割も。「マナー」「文書」のテスト結果が低い傾向に～

「働くを楽しくする」サービスを提供する株式会社インソース（本社：東京都千代田区、代表取締役執行役員社長：舟橋孝之、証券コード：6200、以下「当社」）はこの度、2018 年度新入社員を対象に約 8,000 名にアセスメントを提供し、現時点で回答のあった約 1,000 名の傾向についてお知らせいたします。

当社では、近年の新人の傾向や人事担当者様のお悩みをもとに、新入社員に必要な 8 つのスキルを「ビジネスマナー・ビジネスマインド・仕事の進め方・対人スキル・考えるスキル・伝えるスキル・文書スキル・パソコンスキル」と定義し、「新人 8 大スキルアセスメント」を開発しました。

本アセスメントは、それぞれのスキルに対する自己評価と、客観的にレベルを把握するためのテストの 2 段階を実施します。なお、アセスメントの主な対象と回答者数は以下のとおりです。

主な対象	2018 年度新入社員および入社 1 年目の社員（全業種）
回答者数	自己評価 1,086 名、テスト 1,023 名

■2018 年度新入社員の結果と対策

<自己評価>※40 点満点

		平均値	標準偏差
1	伝えるスキル	26.1	4.79
2	考えるスキル	27.5	4.37
3	文書スキル	27.6	5.07
4	ビジネスマナー	29.2	4.76
5	仕事の進め方	30.4	4.13
6	PC スキル	30.7	8.03
7	ビジネスマインド	30.7	3.76
8	対人スキル	31.0	3.66

<テスト>※40 点満点

		平均値	標準偏差
1	ビジネスマナー	24.7	8.29
2	文書スキル	28.6	6.87
3	伝えるスキル	34.8	6.38
4	仕事の進め方	35.1	6.32
5	対人スキル	35.9	5.44
6	ビジネスマインド	36.7	4.77

※「考えるスキル」「PC スキル」のテストはなし

傾向

◇全体の 2 割には PC の使い方を入社後教える必要あり

自己評価の平均値は 30.7 と比較的高い一方で、標準偏差は 8.03 とばらつきの大きい結果となりました。「PC スキル」は働くうえで必須となってきましたが、苦手な方が約 2 割もいるため、早急な対策が求められます。

◇「ビジネスマナー」と「文書スキル」は基本からの指導が必要

ビジネスマナーの平均値は自己評価が 29.2 に対してテストが 24.7 と、自分では知っているつもりでも、実際には理解できていない傾向にあることがわかりました。

また、文書スキルの平均値は自己評価が 27.6、テストが 28.6 と比較的低い値となっていることが

ら、文書への自信がなくスキル自体も低い傾向にあります。

このことから、ビジネスマナー・文書スキル共に、基本から教育する必要があることがわかります。

◇「仕事の進め方」に自信がある人は他のスキル全般に自信あり

各スキルを相関係数から見た結果、「仕事の進め方」が他のスキルと比較的高い相関を示しました。つまり、「仕事の進め方」に自信のある方は、「対人スキル」や「考えるスキル」等、他のスキルにも自信があることがみてとれます。

また、平均値及び標準偏差により「仕事の進め方」を苦手としている方は全体の1割弱いることから、この層に対しては全てのスキルに対して、教育が必要ながわかります。

自己評価

	ビジネスマインド	ビジネスマナー	仕事の進め方	文書スキル	対人スキル	伝えるスキル	考えるスキル	PCスキル
ビジネスマインド	1							
ビジネスマナー	0.429	1						
仕事の進め方	0.648	0.527	1					
文書スキル	0.425	0.610	0.554	1				
対人スキル	0.529	0.490	0.679	0.483	1			
伝えるスキル	0.458	0.321	0.600	0.407	0.550	1		
考えるスキル	0.568	0.318	0.667	0.513	0.531	0.575	1	
PCスキル	0.215	0.334	0.269	0.544	0.182	0.177	0.296	1

◇わかっていても自信がもてないのが「伝えるスキル」

自己評価の平均値は26.1と最も低かったのに対し、テストの平均値は34.8と自己評価よりも高い結果となりました。伝え方はわかっていても、それに自信をもてない方が多いことがわかります。そのため、自信をもってビジネスの場にたてるよう、実践形式の教育が必要です。

総括

「対人スキル」には長けているが、実務には弱い

2018年度新入社員は全体として、「対人スキル」は自己評価・テストともに平均値が高かったことから、コミュニケーション能力に比較的長けており、ロボットというよりはより人間的であると言えます。一方でPCスキルやビジネスマナー、文書スキルなど実践的なスキルが低い傾向にあったため、強化していく必要があります。

当社ではこの結果を受け、新人スキルアップのための様々な研修をご用意しております。人手不足の中、必須となっている新人の早期戦力化のため、今後とも様々な商品・サービスを開発してまいります。

なお、これらの結果に関して、今後回答者数が増加した場合には、改めて公表致します。

以 上

【お問合せ先】株式会社インソース <http://www.insource.co.jp/index.html>

（取材・広報に関して） 総務広報部（石川）

TEL:03-5259-0070

（サービス内容に関して） 企画開発本部

TEL:03-5259-0070